

お世話になります!

アイサスのお仕事

クライアント突撃レポート

アイサスのナビゲーター(案内人)がinformation bridgeをご利用頂いたお客様のもとへお伺いし、対談するコーナーです。

株式会社興和技术コンサルタント様 X 株式会社アイサス

田沢湖



AKITA

今回は
秋田県



株式会社
興和技术コンサルタント
代表取締役
黒澤 郁夫様

株式会社
興和技术コンサルタント
取締役
佐藤 勉様

株式会社
興和技术コンサルタント
計画・設計部 主任
岡部 真也様



今回は秋田県の株式会社興和技术コンサルタント様にインタビューにご協力いただきました。情報共有システムをご利用いただいている感想や建設業界について詳しくお聞きしました。

アイサス 弊社の情報共有システムをご利用いただくことになったきっかけを教えてください。

佐藤様 今年度から弊社が受注する秋田県業務委託において情報共有システムの活用が原則となり、複数社ベンダーがある中からアイサスさんを選びました。利用のきっかけは、以前に講習会を受講された方からアイサスさんのシステムが使いやすいそうだったという話を聞きました。その後、アイサス東北支店に連絡すると「ぜひサポートをさせていただきます！」とのことだったので利用することになりました。

アイサス システムをご利用いただいている率直な感想を教えてください。

佐藤様 最初はシステムの操作画面を見ただけでは全く分かりませんでした。そういった中で担当営業の方に訪問サポートをしていただいたので非常に助かりました。実務としてシステムを操作する際は、サポートセンターに繰り返し電話をして、最近ようやく操作に慣れてきたところです。サポートセンターは迅速に対応していただけるのが良かったです。

アイサス 情報共有システムを利用して不安はありましたか？

黒澤様 発注者の方とシステム上でやり取りする際に不安を感じました。紙の場合、書類を提出した後は決裁状況が分からないので気にはならなかったのですが、システム上では決裁状況が見えるので、なぜ押印されないのかと不安になりました。

アイサス システム上では、決裁状況がリアルタイムに把握でき、目に見えるようになりますからね。

黒澤様 不安になって電話連絡をしたら担当者が長期休暇を取得されたりしていました。当初は不安に感じましたが、システム上だと決裁が滞っていた時に対応ができるようになりましたし、われわれとしては最終的に決裁が完了すれば問題ないのでシステム上で決裁状況を確認できるのは安心につながりました。

アイサス システムを利用して一番のメリットはなんですか？

佐藤様 一番のメリットは、システム上で大容量のデータを共有できることですね。今回の受注した業務ではかなり情報をやりとりする機会があり、共有スペースが非常に便利でした。システムを利用する前は、大容量データはCDやDVDに焼いて持って行ったり、送付するファイル形式にも制限がありました。システムの共有スペースを活用すると大容量のデータをファイル形式に制限がなく※、アップロード・閲覧できるのがとても便利でした。

岡部様 私は、クリック一つで押印できるのが便利だと思いました。判子を押す作業がなくなり、楽になりましたね！

アイサス 建設業界での担い手不足や働き手の高齢化が進んでいることについて考えをお聞かせください。

黒澤様 弊社としても深刻な問題であります。今後、建設業がよりよい業界となるためには若手や女性が活躍できる環境が必須だと考えています。ただ弊社もホームページへ採用情報を掲載したり、高校生の出前講座に参加していますが、まったく応募がないような状態です。

佐藤様 CADで図面を書いたりするといったわれわれの仕事自体が知られていないのかもしれないですね。

黒澤様 建設業の就業先は役所やゼネコン、地方企業などの選択肢があります。最終的には、業界内で人材の取り合いになってしまいます。そうではなく、今後は他分野から建設業界にはいつてきてくれることが大切だと思っています。

アイサス 弊社も広報誌などの活動を通して、お客様である建設業の魅力を広く届けていくお手伝いさせていただければと思います。本日は取材にご協力いただき、ありがとうございました。

※送付できるファイル形式には一部、限りがございます。詳細はお問合せください。